

証券コード:3099

# 株 主 通 信

第15期 中間期

2022年4月1日～2022年9月30日



三越伊勢丹ホールディングス

最終ページに、「株主総会資料の電子提供制度」のご案内がございます



**株主の皆さまとの対話や  
コミュニケーションを重視し、  
企業価値の向上に  
取り組んでまいります。**

取締役 代表執行役社長 CEO  
**細谷 敏幸**

## 株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素より格別のご高配、ご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

2023年3月期第2四半期の業績につきまして、ご報告申し上げます。2021年11月に発表した中期経営計画が2022年4月より本格スタートし、約8カ月が経過しました。おかげさまで順調に推移しており、百貨店の再生を受け、第2四半期業績は、売上高・営業利益・当期純利益とも当初の計画を大幅に上回る結果となり、2023年3月期の連結業績予想を上方修正いたしました。ウィズコロナ環境下において、政府は水際対策の緩和を開始し、個人消費もようやく持ち直している一方、急激な円安水準やウクライナ情勢を受けたエネルギー不足などによる食料品や生活用品などの価格上昇、人財の不足等が見込まれ、当社を取り巻く環境は刻々と変化しています。そのような中で、中期経営計画にて掲げている各戦略について着実に実現し、「お客さまの暮らしを豊かにする、“特別な”百貨店を中核とした小売グループ」を目指してまいります。

当社は東京証券取引所の新市場区分への見直しに伴い、2022年4月にプライム市場へ移行いたしました。一層、高いレベルのガバナンス水準を備え、皆さまのご期待にお応えできるよう努めてまいります。株主の皆さまにおかれましては、今後とも当社グループにご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

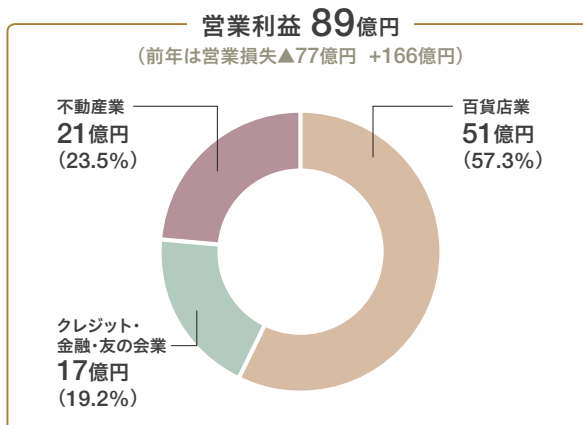
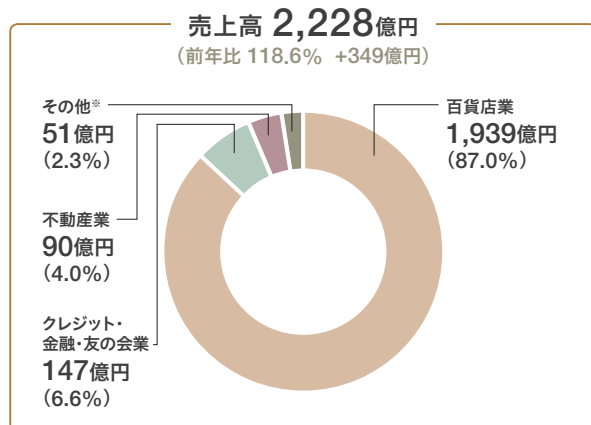
## 2023年3月期 第2四半期決算ハイライト (2022年4月1日から2022年9月30日まで)

外出意欲の高まり・消費行動の活性化による百貨店業の売上高および営業利益の大幅な改善と、収支構造改革の着実な進捗が、増収増益をけん引しました。

※総額売上高とは2022年3月期以降適用されている「収益認識に関する会計基準」等の適用前の数値です。

**総額売上高**※ **4,956億円**  
(前年比124.2%、+966億円)

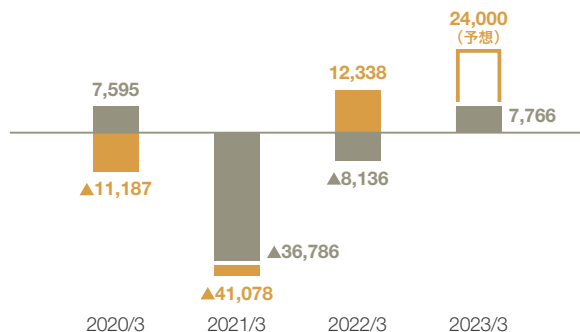
**売上高** **2,228億円**  
(前年比118.6%、+349億円)



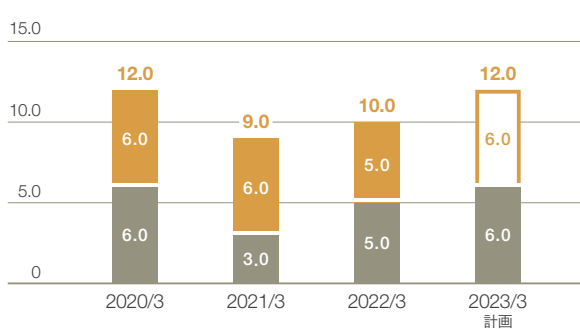
※記載金額は表示単位未満を切り捨て、比率は四捨五入しております。

※「その他」には調整額を含んでおります。 ※「その他」は1億円の営業損失のため、営業利益のグラフには反映しておりません。

親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益(百万円) ■中間 ■期末



1株あたり配当金(円) ■中間 ■期末



2022年4月に、三越伊勢丹グループ3ヶ年計画がスタートいたしました。

「お客さまの暮らしを豊かにする、“特別な”百貨店を中核とした小売グループ」を目指して、各戦略を推進しています。  
取り組み事例の一部についてご紹介いたします。

## 百貨店の再生に向けた取り組み事例

目指す姿の実現に向けた当社グループの軸となる百貨店事業を、旧モデルから新たなビジネスモデルに改革し、抜本的に再生を進めていきます。

### 高感度上質店舗の構築

#### 1 個人外商改革の取り組み

データを活用したマーケティングと、バイヤーとのネットワークを構築し、「顧客接点を科学し、組織で価値提供するための体制づくり」を確立。「店舗にあるもの」を主体とした提案から、百貨店では通常取り扱っていない商品など、顧客に革新的な価値提案ができる土壌が整ってまいりました。

パリコレクションの際のショールームツアー&パーソナルオーダーなど、感動的な顧客体験を実現することができました。



海外アテンド事例(パリ)

#### 2 拠点ネットワーク

170以上ある顧客接点とデジタルの駆使により、店舗間の連携を強化。基幹店スタッフとのリモート接客や、グループのデジタルコンテンツが体験できる「デジタルスタンド」を備えた小型店の新規出店など、高感度上質施策の拡大を進めています。



リモート接客(松山三越デジタルサロン)



デジタルスタンドやエリア初出店のショップを備えた三越豊田店(2022年4月オープン)

### “個客とつながる”仕組みの構築

お客さまと「個」でつながることで、一人一人のご要望にお応えする仕組みを構築していきます。三越伊勢丹アプリ会員、エムアイカード／外商会員向けのサービスやプログラムの

充実・SNSを通じた効果的な情報発信により、つながる“個客”の拡大に向けた取り組みを強化しています。



各店サロン・ラウンジのご利用



三越伊勢丹アプリを通じ、「ISETAN靴博」での初日優先入場をダイレクトにご案内



SNSの活用により“個”でつながる状態を拡充

## グループ連邦戦略における取り組み事例

グループ連結会社41社が提供する、クレジットカード関連サービス、物流業、環境創造・建築業をはじめとした様々な業種のソリューションビジネス会社による、多岐に渡ったコンテナツやサービスの「外部企業への販売」を推進しています。

各社が内製化で培ったノウハウの外販をさらに広げていくとともに、外部から継続的に収益を獲得していく仕組みを構築し、グループの売上拡大・ウォレットシェアの拡大につなげています。

### 外部企業への販売事例

#### 高品質な内装事業の展開 (三越伊勢丹プロパティ・デザイン)



芝パークホテル客室



FUEGUA 1833 Ginza

photo: Nacasa&Partners

#### 東京都コロナ感染症自宅療養者向け食料品調達・梱包業務 (法人外商グループ・エムアイフードスタイル・三越伊勢丹ビジネス・サポート)



## 戦略を支える取り組み・基盤

### 百貨店の科学(収支構造改革)

百貨店の事業構造そのものの再設計と収支構造改革により、生産性を上げ収益を最大化していくために、すべての活動を科学的な視点で可視化し、戦略に適合した基準

を設定していきます。マーチャндаイジングによる商品展開のバランスの見直し等、百貨店の再生を図って進めてまいります。

### 三越伊勢丹グループのサステナビリティ —豊かな未来と持続可能な社会の実現に向けて

#### 百貨店事業のサステナビリティ活動

2022年4月と9月に、首都圏店舗とオンラインストア上でthink goodキャンペーンを展開。新宿店での「デニムdeミライ」の取り組みは、第40回毎日ファッション大賞「話題賞」を受賞しました。



#### プラスチック資源循環実証実験への参画

首都圏3店舗において、納品時に商品が包装されている「軟質フィルム」を回収し、衛生用品や菓子のパッケージへリサイクルしています。2021年11月～2022年10月の間で、温室効果ガス5.8t-CO<sub>2</sub>の削減に寄与しました。



軟質フィルム(左)を再利用するために粒子状に加工しリサイクル

なお、三越伊勢丹グループの中期経営計画の全体像につきましては、三越伊勢丹ホールディングスWEBサイトをご参照ください。

三越伊勢丹ホールディングスWEBサイト

<https://www.imhds.co.jp/ja/index.html>



## 01 伊勢丹新宿本店

### 「和菓子コーナー」第2期リニューアルが完了

2022年3月の第1期に続き、第2期エリアのリニューアルが、同年秋に完了いたしました。和菓子エリア全体を見直すという15年ぶりの大掛かりなリフレッシュで、「伊勢丹新宿本店限定」「百貨店初出店」など、話題性あふれるブランドが揃いました。

伊勢丹新宿本店とのコラボで立ち上げた「匠の焼き菓子CONGALI文明堂」では、伊勢丹新宿本店と新宿区障害者

福祉事業所等ネットワーク「しんじゅ Quality®」による新宿区との協業「都市養蜂プロジェクト」により、伊勢丹新宿

関連ビル屋上で採取したはちみつ「MIEL（ミエル）」を練りこんだ、ミニチュアサイズのカステラをご用意しております。



## 02 三越日本橋本店

### 95周年を迎えた三越劇場が2年ぶりに再開

三越劇場は、1927年(昭和2年)、“三越ホール”の名称で、世界でも類をみない百貨店の中の劇場として三越日本橋本店6階に誕生。スタンドグラスをはめ込んだ天井などのロココ調の華麗な内装が開場当時より保たれており、2016年に三越日本橋

本店本館が国の重要文化財に指定された際にも高く評価されました。コロナ禍によりこの2年間は休館していましたが、2022年4月より再開いたしました。これからも、日本の守るべき伝統を大切にしつつ、「新しい文化」を追い求めてまいります。



## 03 三越銀座店

### 「アートアクアリウム美術館 GINZA」が三越銀座店にオープン

2022年5月、三越銀座店新館8階に移設・リニューアルオープンした「アートアクアリウム美術館 GINZA」。独自にデザインしたアクアリウム(水槽)に金魚

が美しく舞い、光・音・香の演出で魅せる「金魚アート」の展示は、幻想的な和の世界観をお楽しみいただけます。



金魚の回廊



祭り提灯をモチーフにした「提灯リウム」

## 04 新しい事業形態への挑戦

### i'm green(アイム グリーン)

お客様の使われなくなったお品物をお買取り・お引取りするサービスとして、2021年10月にスタートし、のべ8,000名のお客さまにご利用いただきました。

お買取り後のお客さまの新たな消費にもつながっており、経済と環境の持続的な循環の両軸を推進してまいります。



### REV WORLDS(レヴ ワールズ)

「REV WORLDS」は、メタバースを活用したスマートフォン向けアプリです。仮想都市の新宿には伊勢丹新宿本店や東京ドームなどがあり、ショッピングやコンテンツを楽しめます。

店頭の催事との連動企画や、様々な企業とのコラボレーション、豊富なアバターの着せ替えアイテムや自分の部屋をつくれる「マイルーム機能」など、仮想空間上でもより豊かなライフスタイルを提供するためサービスの拡充に取り組んでいます。



## 05 新しくなったクリスマスキャンペーン

### 皆川明さんとつくる新しいクリスマスのストーリー

今回は、<ミナ ペルホネン>のデザイナーでアーティストでもある皆川明さんをパートナーに迎え、未来へと続くサステナブルなクリスマスを展開いたします。キャンペーンテーマの「One」は、誰かを大切に想う時間や、心ときめく出会い、そんな小さな喜びをひとつひとつ重ね合わせ、すてきな未来へとつなげていきたいという想いが込められています。



#### メインビジュアル

皆川明さんが描き下ろしたオリジナル作品

#### 三越伊勢丹オンラインストア クリスマス特設ページ

[https://www.mistore.jp/shopping/feature/shops\\_f2/christmas\\_one\\_sp](https://www.mistore.jp/shopping/feature/shops_f2/christmas_one_sp)

皆川明さんのインタビューや、「One」のアニメーション動画をご覧ください。



#### オリジナルギフトラッピング

皆川明さんが手がけた包装紙は、古紙を40%以上配合した三越伊勢丹オリジナルの紙を使用しています

会社法改正による

## 株主総会資料（招集通知等）の電子提供制度についてのご案内

会社法の改正により、「株主総会資料の電子提供制度」が導入され、2023年3月以降の株主総会からこれまで郵送していた招集通知等が原則WEB化されます。当社は、サステナビリティの観点より、WEB化を積極的に進めてまいります。

2023年6月下旬開催予定の次回定時株主総会より、**印刷した招集通知は原則として発送いたしません。**

株主の皆さまは、所定のWEBサイトにアクセスしていただくことで、招集通知全文をご覧ください。

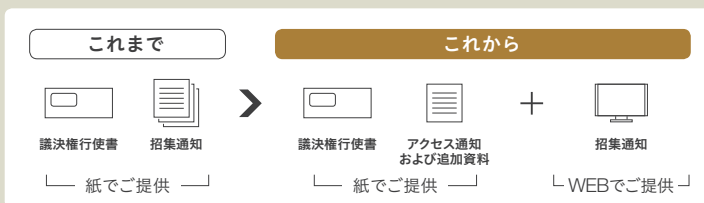
なお、書面交付請求のお手続きをいただいた方には、印刷した招集通知をお送りいたします。

### 2023年3月以降のご対応

招集通知は、インターネット上（当社WEBサイト等）にてご提供させていただきます。株主の皆さまには、現在お送りしている招集通知に代え、当該WEBサイトのURL等が記載された「通知書面（アクセス通知<sup>※</sup>）および追加資料（議案の説明等）」を議決権行使書と一緒に送付する予定です。

株主の皆さまには、議決権を行使していただけますようお願いいたします。

※アクセス通知：株主総会の日時、場所、目的事項（議案など）、議決権行使方法、株主総会資料が掲載されているURLを記載した書面



### 書面交付請求のお手続きについて

インターネットのご利用が困難な方等、書面にて招集通知をご希望の場合は、**2023年3月末日までに**株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社またはお取引の証券会社に「書面交付請求<sup>※</sup>」のお手続きが必要となります。

※従前、インターネット上のみで開示していた事項は、書面交付請求を行っていただいても書面には含まれません。

### スケジュール

2022年  
9月1日

書面交付請求  
受付開始

2023年  
3月31日

書面交付請求  
受付締切

2023年  
3月以降

株主総会  
電子提供制度適用開始

書面交付請求に関する  
お問合せ先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

受付時間：土・日・祝日等を除く 平日9:00～17:00

0120-696-505



三越伊勢丹ホールディングス

株式会社三越伊勢丹ホールディングス

〒160-0022 東京都新宿区新宿五丁目16番10号

<https://www.imhds.co.jp>